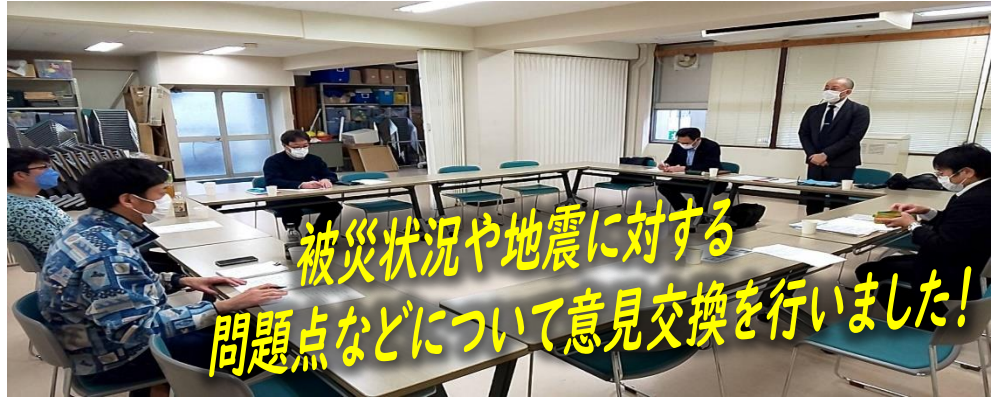




# 中央本部が仙台地本に激励行動に来ました！



被災状況や地震に対する  
問題点などについて意見交換を行いました！

3月16日、福島県沖を震源とする最大震度6強の地震により、多くの被害がありました。亡くなられた方のご冥福をお祈りし、被災された皆様にお見舞いを申し上げます。また、今もなお現場で奮闘している組合員みなさまに感謝申し上げます。この地震により駅や在来線、東北新幹線でも多くの設備損傷等の被害が発生しましたが、幸いにもお客さまや社員への人的被害はありませんでした。

東北新幹線では白石蔵王駅手前で車両が脱線しました。昼夜の懸命な復旧作業により、一部区間で運転を再開しましたが現在も全線運転再開には至っていません。

震災直後の3月17日、中央本部・佐藤執行委員長とバス関東・宮田議長が仙台地本に激励に来ていただき、被災状況やこの地震で発生した職場の問題点などについて意見交換を行いました。参加した組合員からは「11年前の東日本大震災で苦労した安否確認が、LINEなどSNSでスムーズにできるようになった」ことや「今回の地震で通勤困難者が多く発生した。出勤時は会社で保障するが、退勤時には保障されない」など、今回の地震のみならず災害時での問題点が明らかになりました。

今回の地震でまだまだ多くの組合員の皆さんが自宅の片づけや復旧作業が大変な状況です。仙台地本一丸となり力を合わせて難局を乗り越えていきましょう！

仙台地本、仙台支部  
バス東北の仲間が参加しました！



仙台地本一丸となり力を合わせて復旧をめざそう！